

2012年白神ネイチャー協会植樹ボランティア

第13回NPO法人白神ネイチャー協会の植樹祭が10月7日(日)、今年も泊川上流ナメトコ沢で行われました。

今年は昨年の大雨と違い、秋晴れのいい天気で、参加された皆さんは汗ばみながら一本一本丁寧に「大きくな～れ！」と気持ちを込め作業を行いました。



今年の参加者は、会員48名、一般76名、農大生15名(先生含む)の総勢139名でした。昨年は残念ながら参加できなかったイオンチアーズクラブ御所野店・秋田中央店の子どもたちや、「い・ろ・は・す“地元の水”応援プロジェクト」でご支援いただいたみちのくコココーラボトリング(株)の社員の皆さんにもご参加いただきました。

前日の6日(土)には、東京農大福永健司准教授を講師に2012植樹セミナーを開催しました。テーマは「『ブナの生き方』～ブナは日本の冷温帯で優生種(ブナ林を形成する)のに、人間がブナ林を再生しようとするのが難しいのは何故?」で一時間半に亘る講義でした。聴講者47名の皆さんは、大変意義のあるセミナーだったと思います。

今年の開会式は、あきた白神体験センターで行いました。司会は山本優人副会長が務め、日沼正清会長の挨拶で始まりました。会長は挨拶で、「地球温暖化防止、安定化水の供給など、森林の大切さが叫ばれている今日、2000年に始まった植樹ボランティアも今年で13年目に入りました。ちょうど中学校の入学式を迎えたということでしょうか? 今後も、成人式、還暦とそれを目標に植



樹をがんばっていきたい。それには、孫、ひ孫の皆さんにも引き継いでがんばっていただきたいと思います。それから、今年の7月に健全育成のために下刈り作業を実施しました。参加者の皆さんの真心を込めた苗木を一本、一本確実に将来のために残したい旨を話し、挨拶を終えました。

次に、来賓を代表して加藤和夫八峰町長よりご祝辞を頂きました。冒頭に、「前日のひよりあげのお陰で最高の秋晴れの天気となりました。八



峰町は、山と海が密接に結びついている町である。来年は白神山地が世界遺産に登録されてから20年を迎えます。世界遺産になってからは、なかなか遺産地域の中に入る事が出来なくなっています。今年に入りその白神山地の成り立ちが海の方から分かる、見ていただける場所ができたのが非常にうれしい、その海岸付近を案内しますので是非皆さんも来て下さい。町の木はブナ、町の魚はハタハタ、約20年前にハタハタの漁獲量が落ちて平成4年から3年間禁漁しました。獲れなくなった



のはいろいろな要素がありますが、乱獲の影響とか、水温が変わったためと言われましたが、禁漁をしたためなのか、一概には言われませんが、今では2000トンから3000トン獲れるようになりました。白神ネイチャー協会で行っている、『山の森・海の森・二ツ森づくり』は、山から川を通って水が流れていく、そのための栄養分を蓄えるための植樹を継続してがんばっていかないといけないので、力を貸していただきたい。

。事故もなく、楽しい植樹にしていって下さい。」と言って締めました。

その後、恒例となっている会員の鈴木和人さんによる植樹の仕方の説明を受け、バス6台に分乗し現地へ向かいました。

現地での植樹作業を終了し、ひより会によるつみれ汁で昼食を摂り、閉会式となりました。閉会式では、山本優人副会長が「日本の国土を占める森林は2,500万ヘクタールで、国土の3分の2が森林である。人口比率からいくと一反(10アール)分の面積である。今日植えた面積も一反分くらいである。この一反分の面積で一人分の酸素を作る、皆さんの植えた木が酸素を作るには百年後になるかもしれないが、



人類を助ける事になると思います。今後ネイチャー協会が存続するかぎり植樹は続けていきたい」と挨拶しました。参加者を代表して藤里町の村岡優衣さん(高3)に「久々に植樹に参加して、天気も良く気持ちよく植樹ができました。ブナの木や他に植えた木がどんどん大きくなって、八森や白神山地がよりよい森になればいいなと思いました」と感想を述べて頂



きました。その後、留山行きと体験センター行きに分かれ、ナメトコを後にしました。



作業班が仮設トイレの運搬をしています。



作業班が苗木を班別に運んでいます。



久しぶりに現地での昼食になりました。



秋田豊さんの「はぎモリPRタイム」です!



イオンチアーズクラブのみんなです!



農大生が大根を0.1L瓶に替えて「大根おどし」をしてくださいました。

編集後記

平成24年9月24日八峰白神ジオパークが日本ジオパークに認定されました。工藤英美前会長の悲願でもありました。

日本一小さいジオパークが誕生したと喜んでいました。

白神ガイドの会の皆さんのおがけだとも言っていましたが、ガイドの皆さんはこれからが大変だと思います。

心してがんばっていかねば!と思いました。

白神山地は秋田県、青森県にまたがっていますので、近隣市町村と連携を図りながらジオパークの拡大を図っていかないといけないと思います。

世界ジオパークの認定に向けて。

広報担当 越前谷

おまけのピーキング

2012年も残りところあと一か月となりました。(早いであれ～～、「なんでこんなに早く一年って過ぎていくの?」と思っているのは、私だけなんじゃないか??)

先日、東京へ行って来ました。行くたびに思う事は、「ここは遊びに来るところであって、生活あるところじゃない! やっぱり私には八森が一番だ!」と、「I♥八森」な私でした・・・。

11月
13日
火



この日は雨降りの作業でした。

冬囲い作業を行いました。



13日(火)・24日(土)の二日であい館施設周辺の冬囲い作業を行いました。

作業中は、雨・雪だったり、小人数での作業になったりと、今年はなかなか「はがいがない」冬囲い作業でした。協力してくれた会員の皆さんに感謝です。今年の冬の雪のあんばいはどんなものなのでしょうか?? (ドキドキです。)

「第4回八峰町関東ふるさと会」開催

今年は、事務局の私(袴田)が、出席しました。今回の植樹に参加できなかった会員の鈴木純一さんと「来年、八森で逢いましょう!」と、約束して帰ってきました。

P.S. 私ごとですが、16日(金)秋田市で行われた「第18回全国女性消防団員活性化秋田大会～美の国へようこそ! 女性消防団員秋田で元気に～」に参加し、翌日「こまち」乗り、東京へ出発と、ハードなスケジュールでした。(15日～19日までの5日間事務所を留守にし、悦子さん・典康さんにたくさん迷惑をおかけしました。早く送り出してくれた二人に感謝です! ありがとうございます^^)

11月
18日
日



東京の夜はキレイだった。。。 (レタタタタタタタタタタ「リュミエの森」)

ありがとうございました。

昨年に引き続き、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社様より、web約款寄付活動寄付金として、69,576円の、ご寄付いただきました。

秋田支社長の作田様、日沼会長出席のもと、目録贈呈式を事務局にて行いました。



11月
13日
火



2012植樹参加記念品 ～トートバック～

植樹に参加してくれた会員の皆さんで、参加記念品を受け取っていない方はいませんか?? 「そういえば、まだ!」の会員の方は、お手数ですが、事務局までご連絡をお願いします!



会員親睦「忘年会」について

12月22日(土)午後6時より、民宿「いがわ」にて開催します。後日、ご案内を郵送しますが、みなさんのご参加お待ちしております。昨年、クリスマス寒波の中での忘年会でした。さて、今年は・・・)

